

# 東京都立大江戸高等学校 平成28年度 保健体育科 年間授業計画

1. 科目名 保健 2. 講座名(単位数) 保健(2年)(1単位)

3. 教科担当者

4. 使用教科書・教材 『最新高等保健体育』(大修館書店)、『健康な生活を送るために』

5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1 学期	4	○健康について ・健康の考え方と成り立ち	○時代や社会の変化に伴って疾病構造が変化し、新しい健康問題が生じてきたことを理解する。 健康のための個人の実践力の育成とそれを支える環境作りを重視するヘルスプロモーションの考え方を理解する。 ○生活習慣病予防の二次予防としての、健康診断の重要性を理解する。 ○毎日取り入れる栄養素が成長期の発育・発達に重要な役割を持つことを理解する。 ○運動不足が身体に与える悪影響について理解する。 ○未成年の飲酒・喫煙・薬物乱用の健康被害及び社会問題について理解する。誘われたときの適切な対応を覚える。	【評価の観点】 ①欠席や遅刻をせず意欲的に授業に出席しているか ②積極的に授業に参加する態度が良好であるか ③ノートやレポートなどの提出状況が良好か ④授業内容の理解度があるか(定期考査の実施)	2
	5	・私たちの健康のすがた ・健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり			4
	6	○生活習慣病とその予防  ○食事と健康  ○運動・休養と健康			4
	7	○喫煙と健康 ○飲酒と健康 ○薬物乱用と健康			3
2 学期	9	○感染症とその予防 ○性感染症・エイズとその予防	○感染症と性感染症について、感染源・感染経路についての知識を深め予防に努める意欲を高める ○高齢社会に向け、様々な機関の連携と総合的な対策が必要なことを理解する。 ○医薬品の正しい使用法と安全性を守る取り組みについて理解する。 さまざまな医療機関の役割について理解する。		4
	10	○中高年期と健康			3
	11	○医薬品とその活用  ○医療サービスとその活用			4
	12	○保健サービスとその活用 ○さまざまな保健活動や対策			3
3 学期	1	○大気汚染と健康 ○水質汚濁、土壌汚染と健康	○環境汚染の原因とその健康影響を理解する。  ○環境汚染を防ぐための取り組みを理解し、日常生活でできることを探る。 ○環境や食品における、健康被害の防止や健康の保持増進について理解する。	【評価の方法】 定期考査の得点に出席点やノート提出点を加算する	3
	2	○環境汚染を防ぐ取り組み			3
	3	○ごみの処理と上下水道の整備 ○食品の安全を守る活動			2
予定時数計					35